

まち がつながり

ひと がつながる

未来 へつなぐ

遠賀町

おんがちょう



ゆったりと雄大に流れる 一級河川 遠賀川

いにしえより豊かにこの地を支え、今日まで私たちの暮らしを支えてきました。

この遠賀川の流れてによってつくられた遠賀平野は、稲作発祥の地域として農耕文化が発展してきました。

その証にこの地域では、弥生時代の遠賀川式土器が多く出土しています。

この地域に栄えた遠賀町は、南北6キロメートル、東西4キロメートル、面積22.15平方キロメートルで、平坦な土地が7割を占めています。



水害対策



しかし、この地形であるが故に、かつては大きな水害に見舞われました。

昭和 28 年の大水害では、遠賀川堤防が上流部で決壊し、町域の 7 割が浸水、町民の多くは 1 週間の避難を強いられました。

そのため、防災対策、特に水害対策に努め、町域に張り巡らされた水路の管理や排水機場の操作など、きめ細かで迅速な対応により、今日まで大きな被害を出さずにくることができました。

今後も伝達手段の充実や避難体制の確立など防災対策を図っていきます。



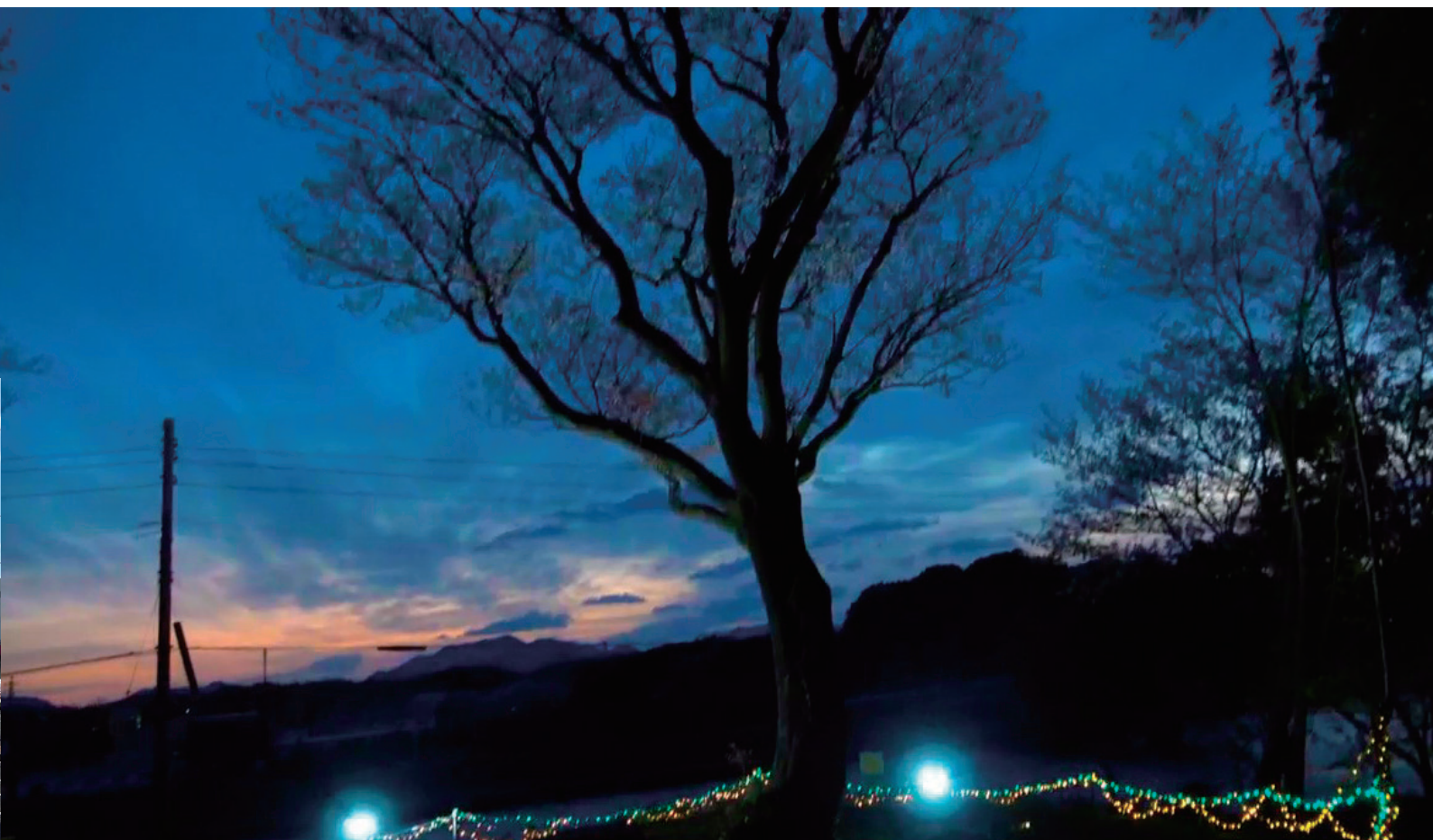
遠賀町は農地が3分の1、住宅地が3分の1、その他が3分の1という、住みやすい環境を形成しています。

北九州市のベッドタウンとして発展し、北部の中心市街地には大型商業施設やドラッグストアなどがあり、少し歩けば農地や自然が広がる、ちょうどいい住みやすい環境です。

楽

そんな自然に囲まれた町だからこそ遠賀川では、500メートルの距離をボートで競う「おんがレガッタ」、古墳や樹齢100年～300年のヤマザクラがある島津・丸山歴史自然公園では、「ヤマザクラライトアップ」を実施するなど、町の自然を生かしたイベントを開催しています。

住



交通



JR 遠賀川駅は、平成 29 年に火災に見舞われましたが、令和 3 年 7 月にリニューアルし、令和 5 年 4 月にオープンした交流施設「おんがみらいテラス」と接続して、新たな駅周辺のにぎわいの拠点となっています。

また、令和 4 年 12 月に町の長年の悲願であった、駅南地区の開発に着手、新たに 1,500 人の定住人口が見込まれています。

そして、人口減少が課題となる中、遠賀町は空き家対策も考え、中古住宅の流通促進など中心市街地への誘導によるコンパクトシティを目指しています。



遠賀町の中央には東西に JR 鹿児島本線と国道 3 号が通り、交通の利便性も高く、鞍手インターからのアクセスの良さなど、交通結節点として、周辺自治体との交通連携の機能も持っています。





農業は遠賀町の主幹産業で、農業農地は約 700 ヘクタール、平坦な農地に米や麦、大豆といった作物を中心に栽培、施設園芸作物であるトマトや特産品の遠賀ふきなどバラエティに富んだ農産物は、給食をはじめ、町民の食卓に数多く並んでいます。

食



後継者不足による農地保全も大きな課題であり、自然との心地よいハーモニーを奏でる里地里山の風景、懸念される大雨被害を緩和する治水機能として、農地の機能・役割を継承しています。

農





商工業



商工業分野では、製造業を中心に600を超える事業所があり、釣り具やキャンピングカー、人工大理石加工などで日本トップクラスの事業所も存在します。商業は、駅前と主要道路周辺にある2つの商店街を中心に数多くの店舗が軒を並べ、大型商業施設とともに暮らしを支えています。

また、地域住民のコミュニティと地域でのお互いの助け合いを促しながら、公的支援の充実を図っています。



遠賀町の特産品は、遠賀ふきを含めた13種類。

独自品種の赤しそを使用した「赤しそドリンク」や国産菜種のみを使用した「遠賀菜種油」、米粉を活用したグルテンフリーの「遠賀べいめん」など遠賀町の特性を生かしたものとなっています。



特産品





子育て

遠賀町は子育て支援にも力を入れており、子どもの医療費軽減に取り組みながら、子育て支援施設「ぐっぴい」のリニューアルや公園設備の更新など、子育て環境の整備をはじめ、通学路の見守りやデジタル機器の積極的な導入など、住民と行政が一体となった切れ目のないさまざまな取り組みが行われています。



見守り

数字で見る遠賀町

■概要

面積

総面積	耕地	宅地	森林	その他
22.15km ²	6.72km ²	3.75km ²	3.64km ²	8.04km ²

人口・世帯数（国勢調査）

基準日	人口	世帯数
昭和 35 年 10 月 1 日	9,505 人	1,861 世帯
平成 27 年 10 月 1 日	18,877 人	7,269 世帯
令和 2 年 10 月 1 日	18,723 人	7,561 世帯

人口・世帯数（住民基本台帳）（令和 6 年 1 月 1 日現在）

人口	世帯数	人口県内順位
18,999 人	8,698 世帯	42 位

有権者数（令和 6 年 6 月 1 日現在）

男	女	計
7,415 人	8,437 人	15,852 人

■組織（令和 5 年 4 月 1 日現在）

職員数

区分	職員数
普通会計 （うち施設関係）	117 人 （1 人）
人口千人当たり 同類似団体	6.14 人 9.37 人
公営事業会計関係	12 人
計	129 人

職種別内訳

区分	職員数
一般行政職	104 人
技能労務職	0 人
企業職	0 人
消防職	0 人
教育職	0 人
その他（うち税務職）	25 人（9 人）

■教育・医療・福祉（ ）市町村立以外内数

教育 （令和 5 年 5 月 1 日現在）	区分	幼稚園	幼保連携型認定こども園	小学校	中学校
	施設数	1（1）	0（0）	3（0）	2（0）
医療 （令和 5 年 10 月 1 日現在）	区分	病院		診療所	歯科
	施設数	4（332 床）		13	8
福祉 （令和 6 年 4 月 1 日現在）	区分	保育所	特別養護老人ホーム	養護老人ホーム	介護老人保健施設
	施設数	3（3）	3（3）	1（1）	1（1）

■産業・経済

生産・所得（令和 3 年度）

町内総生産	561 億円
就業者 1 人当たり	6,804 千円（対県平均 90.6%）
町民所得	474 億円
人口 1 人当たり	2,525 千円（対県平均 92.4%）

産業構造

区分	総生産額 （令和 3 年度）	割合	就業人口 （令和 2 年 10 月 1 日現在）	割合
第 1 次	282 百万円	0.5%	238 人	2.8%
第 2 次	12,764 百万円	22.8%	2,254 人	26.9%
第 3 次	42,458 百万円	75.7%	5,736 人	68.3%
その他*	561 百万円	1.0%	167 人	2.0%
計	56,065 百万円	100.0%	8,395 人	100.0%

※総生産額区分「その他」は、輸入品に課される税・関税等のことです。

※就業人口区分「その他」は、第 1 次、第 2 次、第 3 次以外の産業のことを指します。

農業・工業・商業

農業 （令和 2 年 2 月 1 日現在）	農家数		農業就業人口
	267 戸		206 人
製造業 （令和 5 年 6 月 1 日現在）	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 （令和 4 年）
	62 事業所	1,263 人	28,865 百万円
卸・小売業 （令和 3 年 6 月 1 日現在）	事業所数	従業者数	年間商品販売額 （令和 2 年）
	169 事業所	1,206 人	25,376 百万円

■公共施設（令和 5 年度）

道路	実延長	m	187,079
	面積	m ²	1,165,880
公園	面積	m ²	300,483
し尿	処理人口	人	727
	年間総収集量	kl	1,721
ごみ	処理人口	人	19,031
	年間総収集量	t	5,772
上水道等	給水人口	人	19,013
下水道等	現在処理区域内人口	人	20,064
公営住宅等	戸数	戸	164
公民館	箇所数	箇所	1
体育館	箇所数	箇所	2



まち がつながり

ひと がつながる

未来 へつなぐ

発行 遠賀町

〒 811-4392

福岡県遠賀郡遠賀町大字今古賀 513 番地

TEL 093-293-1234 FAX 093-293-0806

URL <https://www.town.onga.lg.jp/>



遠賀町
ホームページ



遠賀町
PR 動画

遠賀町
おながちょう